



16

げつようび

サミットいやしに ちょうせんしよう

ローマ
5章 8節

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに對するご自身の愛を明らかにしておられます。

アダムよりあとに生まれたすべての人は、神様を離れたために来る靈的問題に捕られています。生まれた時からあるこの問題は、おとなになっても解決できません。むしろ、より一層、複雑になります。人の力では、とうてい解決することができないからです。そこで、キリストであるイエス様がこの地に来られて、十字架で死んで復活され、靈的問題から始まった私たちのすべての問題を解決してくださいました。これをひとつの単語で「福音」と言います。福音を信じる人は、だれでも、靈、たましい、肉体がいやされる答えを受けるようになります。この福音の内容を伝えることが、サミットいやしです。

福音が必要な友だちに、その内容を伝えて、イエス・キリストを紹介しましょう。福音を通して、まことのいやしであるサミットいやしが始まるでしょう。そして「福音であるイエス・キリストを心で信じて、口で告白すれば、神の子どもになることができる」（ローマ 10:9-10、ヨハネ 1:12）と話しながら、受け入れるように導いてあげましょう。神の子どもになった友だちを通して、私も本当のサミットいやしとは何かを確認できるでしょう。サミットいやしが必要な友だちについて、まずは考えることから始めてみましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、神様を離れた靈的問題、精神問題、心の問題、からだと生活の問題で苦しんでいる人たちに、福音を伝えるサミットいやしをする力を増し加えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいてみよう

受け入れに導くために知っておくべき聖書の箇所です。下の暗号でヒントを見つけて、聖書箇所を完成させましょう。



★ 受け

● 権

♠ 入れた

♣ 特

♥ 名

◆ 子ども

▲ 神の

☎ その

しかし、この方を ★ ♠ ひとひと、

すなわち、 ☎ ♥ を信じた人々には、

▲ ◆ とされる

♣ ● をお与えになった。

ヨハネ 1章 12節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

Blank lines for writing the lesson plan or notes.



かみさまが かならず もちいられる でし

使徒
1章 14節

この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

神様は、福音を受けた私が神様に用いられる弟子となることを願っておられます。外から見える私の姿は弱くても、だれもが理解できるようになり、私だけの特別なことを持っているなら、神様に必ず用いられる弟子になります。イエス様を信じるのが法律で禁止されていたときに、マリヤの家で女の人たちと弟子たちの祈りを通して福音運動が始まったのと同じようにです。

最初に、福音を人々に伝えようとするなら、人々を理解して、受け入れることが重要です。ですから、だれもが私の言葉と行動を理解できるほど、客観的でなければなりません。それがまさに客観性です。

2つ目、他の人とは違う、私だけのことを持っているならば、福音を通して人々に影響を与えることができます。これを私だけの特別なこと、専門性と言います。

3つ目、客観性と専門性がともにあるならば、多くの人を助けることができます。私たちが3つのことを記憶して、神様に求める祈りをすれば、必ず備えることができるようになるでしょう。私のすべてが契約を成し遂げるための旅程になるように、私を導いてくださる神様を信じながら、まず祈りを始めましょう！

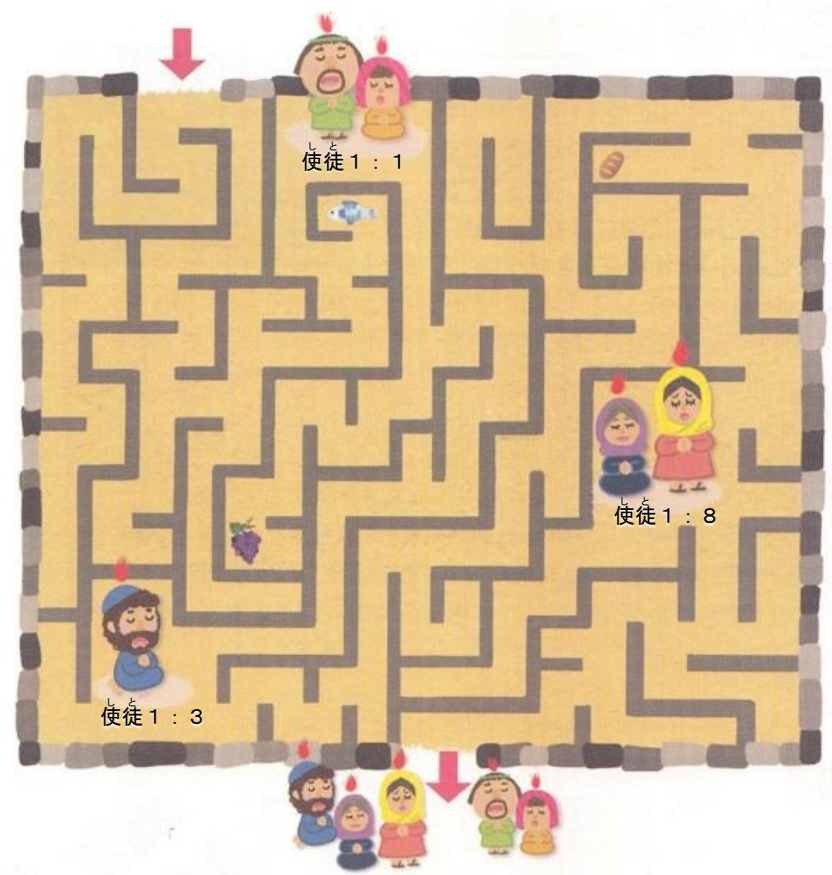
きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、私を客観性と専門性、すべて備えたレムナントとなるように導いてください。そして、私のすべてが世界福音化に用いられるように、私を導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

弱いように見えた人々が集まって福音を受け、神様に必ず用いられる弟子となることができました。それぞれの地点を越えながら、みんながいっしょに集まって祈っていたマルコの屋上の間に到着するように、めいろうをとおりましょう。



きょうのでんどう

あ、ひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料

Blank grid area for writing names and preparation materials.



インマヌエルの じかんを もとう

創世記
39章 2~3節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家^{いえ}にいた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功^{せいこう}させてくださるのを見た。

私たちは、いまも瞬間ごとに考えて、自分で決定をします。しかし、私たちの考^{かんが}えには限界があるので、神様のみこころをのがすことが多くあります。考^{かんが}えを担当する脳^{のう}を神様が治めてくださるためには、私^{わたし}が神様とともにいる霊^{れい}的狀態^{じょうたい}に変わらなければなりません。これは、神様によって幸^{あわ}せになる時間^{じかん}を持つことが可能です。私の心^{こころ}、考^{かんが}え、たましいの中に、神様のみことばを入れる時間^{じかん}を持ちましょう。これを「インマヌエルの時間^{じかん}」と言います。この時間^{じかん}を過ごすレムナントは、神様が私の決定、私の考^{かんが}えをすべて治めて導^{みちび}いてくださいます。

インマヌエルの時間^{じかん} (WITH) を持ったレムナントのヨセフは、問題^{もんだい}がきたとき、より一層^{いっそう}、インマヌエルの時間^{じかん}を持ちました。それゆえ、どんな問題^{もんだい}や事件^{じけん}も、ヨセフを止めることはできませんでした。

インマヌエルとは、みことばである父なる神様、イエス・キリストである御子なる神様、私^{わたし}の中におられる聖霊^{せいれい}なる神様が、私^{わたし}とともにおられる奥義^{おくぎ}を確認^{かくにん}できる、驚^{おどろ}くべきことなのです。毎日インマヌエルの時間^{じかん}を持つなら、戦^{たたか}わないで勝^{しやく}つ祝^{しゆく}福^{ふく}を受けて、すべての現場^{げんば}と友だちを福音^{ふくいん}で生^いかす証^{しょう}人^{にん}になるでしょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.

きょうのいのり

神様、神様とともにいるインマヌエルの時間を持つことができるように、証人としてくださってありがとうございます。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



7月にはどんな本を読みますか

読書旅行



科学より先をいく
聖書



著者：ハ・チヘ 出版社：(韓国) ムンダンヨンビル

神様の啓示によって記録された聖書には、神様が約束の契約を成し遂げるために、信じないイスラエルの民に見せられた奇跡が多く登場します。聖書をのぞいてみれば、あちこちに、その奇跡が記録されています。ある意味では、いまの科学より、もっとふしぎで、神秘すら感じるでしょう。これこそ、聖書が科学より先をいく証拠です。しかし、多くの人は聖書を作り話のように、つまり、だれかが書いた物語であるかのように言います。

世の中がまちがって理解している聖書を、正しく理解するために紹介している本があります。それが「科学より先をいく聖書」です。神様の科学は、霊的^{れいてき}科学^{かがく}で、霊的^{れいてき}科学^{かがく}は科学の中^{なか}でも超^{ちよう}科学^{かがく}です。つまり、世の中^よのすべての科学^{かがく}を超越^{ちようえつ}します。聖書は、その超^{ちよう}科学^{かがく}を記録^{きらく}した本^{ほん}です。

7月は、神様が世界を創造されたという超^{ちよう}科学^{かがく}からよく見てみましょう。みことばである神様の働^{はたら}きがいっぱい記録されている聖書と、もっと親^おしくなりましょう。「科学より先をいく聖書」をともに読めば、分かるようになるでしょう。超^{ちよう}科学^{かがく}の中の超^{ちよう}科学^{かがく}である復活^{ふっかつ}の初^{はつ}穂^ほ、イエス・キリストがなされたことをのがさないようにしましょう！

この本は韓国語しかありません。参考までに訳しました(訳者注)

きょうのでんどう
あひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料



かくれている ことを みる でしたち

ヨシュア 1章9節

わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。」

神様は目に見えない御霊によって、私たちといつともにおられます。また、みことばをくださって成就しておられます。これを知っている人が、本当の弟子です。聖書には、そのような弟子の記録が、あちこちにあります。そのうち、出エジプトの後ろに、隠れていたことをした人々を紹介しましょう。ヨシュア、カレブ、ラハブです。

三人は多くの人が出エジプトだけを見たとき、出エジプトの後ろに隠れていたことをしました。ヨシュアは、過越の血の契約と紅海、荒野生活を体験しながら、事件の後ろに隠れていた、神様の力と神様がともにおられるという真実を見ました。カレブは、イスラエルの民と契約でともにおられた神様を見ました。それゆえ、エジプトに帰ろうと大声で泣いていたイスラエルの民に「主が私たちとともにおられるので、恐れてはならない」と言いました（民4:1-10）イスラエルとともにおられる神様と、救いの契約を見たラハブは、偵察にきた人を助ける心を持つようになりました。私たちも、三人のように、いま起きていることの後ろに隠れている神様のことをするように祈りましょう。私たちとともにおられる神様が、直接、働かれるのを体験する弟子になるでしょう。

きょうのみことば

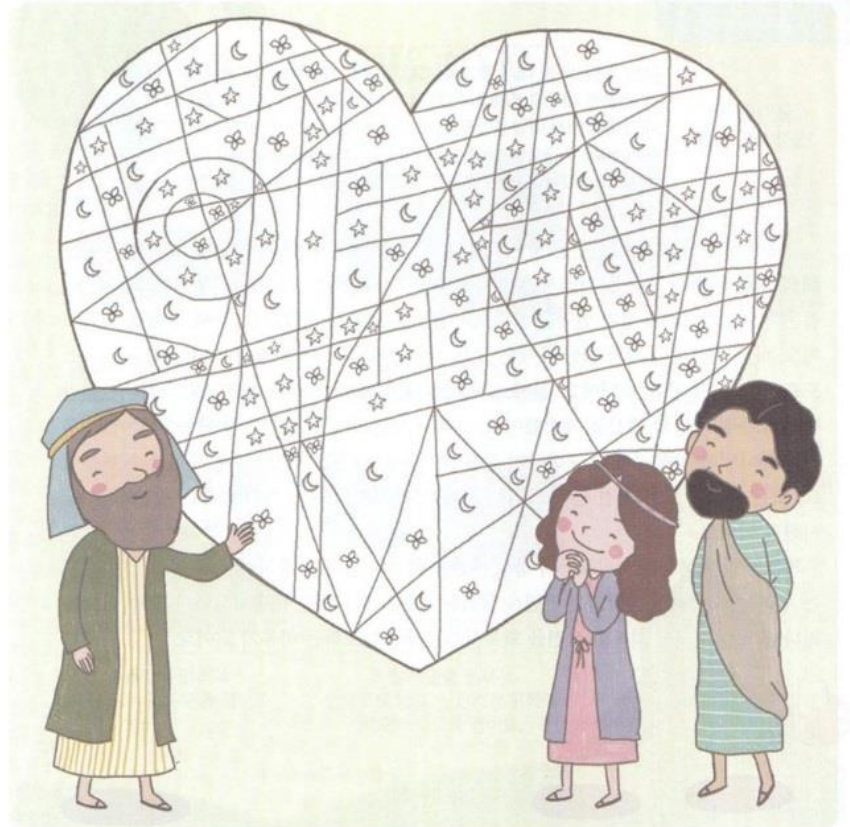


神様、目に見えることの後ろに隠れている神様と、その力の後ろにあることを見ることができる弟子になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



字を
みつけよう

神様はいまも私とともにおられます。ですから、恐れることはありません。ともにおられる神様を考えながら、☆のあるところを色をぬりましょう。かくれている字がでできます。
(韓国語「ともに」という意味のことがばがでできます。)



韓国語「ともに」「함께」(ハムケ)

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



3つのまつりを かいふくする しんでんを かいふくしよう

きんようび

しゅつ
出エジプト
23章 14~16節

年に三度、わたしのために祭りを行なわなければならない。種を入れないパンの祭りを守らなければならない。わたしが命じたとおり、アビブの月の定められた時に、七日間、種を入れないパンを食べなければならない。それは、その月にあなたがエジプトから出たからである。だれも、何も持たずにわたしの前に出てはならない。また、あなたが畑に種を蒔いて得た勤労の初穂の刈り入れの祭りとして、年の終わりにあなたの勤労の美を、畑から取り入れる収穫祭を行なわなければならない。

古代エジプトのルクソール神殿は、王権の強化と国家の繁栄のために、二千年かけて建てられました。人々は、並はずれた大きさのまちがった信仰を持っていたということです。それなら、正しい信仰は何でしょうか。三つの祭りの契約を詳しく見ながら、正しい信仰について考えましょう。1つ目、過越祭の体験です。神様を離れて、罪とサタンに縛られていたすべての人を生かす小羊の血であるイエス・キリストを毎日、かたく握りましょう。2つ目、五旬節の体験です。弱い初代教会も、シナイ山で受けた五旬節の聖霊の働きを体験しました。それゆえ、すべての現場を生かす答えを受けました。私たちも、神様に聖霊の満ちしを求めるなら、同じ体験をするようになるでしょう。3つ目、収穫祭の体験です。すべての穀物を集めて、倉庫の中におさめました。私に天国の背景があるということを知って感謝すれば良いのです。

福音を知らない人々は偶像の神殿をつくっておがみます。しかし、三つの祭りの契約を知っている私たちは、この契約を伝える、すべての民を生かす神殿を回復する秘密決死隊になりましょう。今日を、神様に三つの祭りをかいふくする神殿をかいふくしてくださいと祈る一日にしましょう。

きょうのみことば



きょうのいのり

神様、三つの祭りの奥義を知る弟子として呼んでくださって、ありがとうございます。偶像がいっぱいな現場に、福音を伝える神殿を回復する秘密決死隊になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

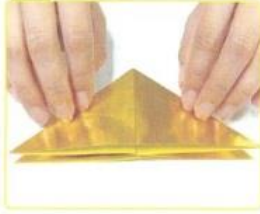


ワーク

3つの祭りの契約をもういちど、心に刻みましょう。
3つの祭りの契約を回復する神殿をおりがみで作りましょう。



3つの祭りの契約を回復する神殿を作ろう



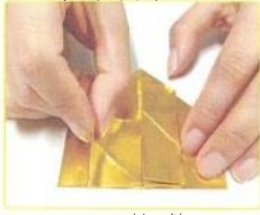
1 おり紙を半分におり、もう一度、半分においてから写真のように三角になるようにおきます



2 まん中にあわせて両角をおりあげます



3 おりあげた両角の部分の中を開けて四角になるようにおきます



4 まん中に合せており表、裏、両面をおきます



5 おった面を開けて内側におり、写真のように上が三角になるようにおきます

中央の三角の端を上におりあげれば、神殿のできあがり



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶく
準備する資料



21

どうぶ

れいてき ちょうせん

創世記
39章 2節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。

私たちの人生には、いつも問題があります。ところが、同じ問題なのに、いつも新しく感じて、混乱します。ですが、どんな問題がきても感謝しながら、問題の中にある神様の計画を発見するなら、問題に簡単に勝って乗り越えることができるでしょう。レムナントのヨセフが、問題より先に霊的挑戦をした姿を見ながら、問題の前での私の姿勢を点検しましょう。

ヨセフは、奴隷として売られて、濡れ衣によって監獄に行った時も、不信仰になりませんでした。むしろ、そのような問題が、神様の願いを成し遂げるために必要なことだと知っていました。それゆえ、どこへ行っても、まかされたことに最善をつくしました。ヨセフには、仕事をする前に味わった霊的挑戦がありました。神様とともにいることで幸せになる深い祈りでした。そのとき、目に見えない神様が、聖霊とともにおられることを信じる祈りをしました。私たちも、ヨセフのように、深い祈りを始めなければなりません。どこに行っても、祈りに集中しましょう。聖日の礼拝の時間も深い祈りに入りましょう。私の問題と関係なく、神様のみこころが成し遂げられるための霊的状态がそなえられるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、救いをくださって、霊的奥義を悟らせてくださったことをありがとうございます。いまは深い祈りで聖霊の満たしを味わって、霊的挑戦をすることができるように、力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



知恵を受けよう

この世の科学者も祈りの奥義について証明しています。次の記事を読んで、祈りにどれほど大きな力があるのかを確認しましょう。

NEWS

祈りの力の証明・・・

博士、脳の健康に効果的な研究

アメリカのある脳神経学者が、祈りや瞑想が、脳機能改善に効果があるという研究結果を発表したと、地方テレビ局のWLTXが報道しました。

アメリカフィラデルフィア市トーマス・ジェファーソン大学病院 Myrna Brind 統合医療センター 研究部長のアンドリュー・ニューバーグ博士は、記憶力に

関して障害のある老人が、8週間に渡って一日12分の瞑想をしてから、磁気共鳴映像法 (MRI) による撮影を行い、脳の変化について調べました。

すると、実験前の脳と比べ、実験後の脳は、改善傾向が顕著に現れたと明らかになりました。彼は、祈りも瞑想と同様、脳の健康に助けとなることが

確認されたとし、特に祈りは、運動時と同等の効果をもたらすとつけ加えて話しました。ニューバーグ博士は「宗教や霊的修行をするとき、脳の

機能がさらに活発に動くように見えた」として、「私たちの脳は、神様と祈りによって対話するように設計されているとしか説明のしようがない」と話しました。

2014年5月29日、(韓国)国民日報記事



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび 準備する資料

Blank lined area for notes or preparation.